

【法人のお客様向け】組込用ヒーター 安全に対する考え

メトロ電気工業の組込用ヒーターは、安全を第一に設計されています。「電気用品安全法」に定められた技術基準に適合していることを公的試験機関の第三者に証明してもらい、いわゆる第三者認証（Sマーク）をすべての機種について取得しています。しかし、製品の欠陥が原因ではなくても、使い方や経年劣化による製品事故も多くあります。NITE（製品評価技術基盤機構）による電気こたつの公開事故情報では事故内容が電源コードに起因する事故が圧倒的に多く、次いで押し込みによる布団の焦げなどが目立ちます。これらの事故原因は被害者の不注意や誤使用が原因でメーカーへの再発防止措置についてはほとんど問われていませんが、当社はこうした製品事故に対しても出来る限りの予防措置を考えています。

1. 設計品質の確認（製品欠陥の防止）

- 全ての機種について公的試験機関による第三者認証（Sマーク）を取得しています。

2. 信頼性の高い部品の使用

- サーモスタット、温度ヒューズ、ヒーター管、モーター、プリント基板は特性などにバラツキの少ない安定した品質の部品を使用しています。

3. 製造工程の管理

- 各部品の締め付けトルク、半田付け状態、消費電力、絶縁性能、モーター異音、外観形状は組立ラインで全数チェックしています。

4. 経年劣化による重大事故防止対策

- 万一の異極間ショートによるスパーク低減対策として、電源コードの差し込みプラグに電流ヒューズ内蔵。スパークの発生をなくし、火災を予防します。
- 引っ張りや圧縮、摩擦に強い丸打ちタイプのコードを使用。電気こたつは部屋の中央部で使用され、その電源コードは人に接する機会が多くいつまでも丈夫で安全でなければなりません。

5. 機能性と使い易さ

- ガードは圧縮に強く、薄型で内部を広く使えます。
- 〈L型器具用差し込みプラグ採用〉抜き差しでコードに負担がかからない、また、邪魔にならないようにしてコードの劣化や差し込みプラグの破損を予防します。

6. その他

- 電気こたつの安全はヒーターユニットだけで確保できません。卓と布団があって電気こたつとなります。卓は丈夫で温度に耐え、布団もなるべく燃えにくいものが理想です。また、誤った使い方をしないよう消費者のご協力も重要です。